

紀 要

(XX)

大阪府障害者福祉事業団

(紀要、20年度)

はじめに

大阪府障害者福祉事業団は、発足より40年が経過、社会福祉の仕組みが大きく変わる中、大阪府立金剛コロニー甘南備の丘に、平成19年4月重症心身障害児施設すくよか、平成20年4月特別養護老人ホームかんなびのさとの2団立施設を開設しました。また、平成20年4月府立金剛コロニー7施設と2団立施設の9施設をグループ化し、こんごう福祉センターと改称しています。

当センターには、入所者の豊かな生活の具現化と支援活動の専門性の向上を目的とする職員の研究班や、研究・活動グループがあり長く活動しています。今回掲載する論文は、この研究班と支援グループによる実践を報告したものです。

一つは、金剛コロニー開設当初から提供している音楽プログラムにおいて、新たなプログラム提供を模索する研究班の活動における音楽担当者の報告です。

二つ目は、個々人の発達と支援を深くみつめ共に学ぼうとする支援棟の報告です。

三つ目は、新設した2施設すくよか、かんなびのさとに安心な暮らしの提供を導入したAAC（補助代替コミュニケーション）研究班の報告です。

いずれも障がい者福祉支援の向上に、また入所者の日々の暮らしの豊かさを築く一助になるものです。

事業団の理念は「ともに生きる心を育み ともに歩む社会の実現」です。私たちは、あなたがあなたらしく生きることができるよう、いつも寄り添い、これからも一緒に歩んでいきます。そして、みんなと力を合わせて誰もが仲良く暮らしていける社会をつくりたいと宣言しています。

ここに掲載された論文は、入所者とともに生き歩もうとする心と、誰もが自分らしく誇りをもって生きることができるよう、それを支えるユニバーサルな社会を築こうとする職員の真摯な姿勢があります。多くの方にご批評をいただければと願います。

最後になりましたが、研究班の研鑽にご指導をいただきました関係各位、また、日々多忙の中、研究活動および執筆の労をとった皆様に心から深く感謝を申し上げます。

平成21年3月

大阪府障害者福祉事業団

総合施設長兼こんごう福祉センター長 禅野 勝美

目次

はじめに

1. ギターの弾き語りは「かっこいい」 01
かんたんギターの二人三脚奏から生まれた歌い奏でる意欲
かしのき寮（大阪府立金剛コロニー音楽担当）／本間知子
2. 集団とのかかわりをおしての自閉症児支援について 09
2人の支援困難といわれる児童と、しいのき寮D棟の集団との育ちをおして
しいのき寮／中宇地信子・山元明子・本田美夏・福富奈津子・小笠原道夫・越智恵・酒井誉里子
3. 知的障がい者施設におけるわかりやすいサイン環境の提案 ... 21
重症心身障害児施設「すくよか」
特別養護老人ホーム「かなびのさと」におけるサイン環境について
くすのき寮／小林美津江

あとがき